

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 都市計画道路吉行飯田線（4工区-2）街路事業に伴う測量等業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.6	調査位置	東広島市西条町寺家地内	北緯	34° 26' 7.3"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			調査期間	令和2年 11月 25日 ~ 令和2年 11月 27日
調査業者名	主任技師			現場代理人	コピ定者
ボーリング責任者					
孔口標高	T.P. 232.94m	角	180° 上下 90°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	12.00m	地盤勾配	鉛直 90° 0°	使用機種	東邦D-1B
エンジン	ヤンマー-NFD-13			ポンプ	東邦BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試験採取	室原位置試験	削孔月日		
												深度-N値図								深 度 (m)	100mmごとの打撃回数
1	231.14	1.80		砂質粘土		暗褐 / 褐	rd1			旧耕作土層。細粒分主体で、細～中砂を非常に多く含む。	11/27 1.79	1	1.15	1	530	1	530			11/25	
2				粘土混り砂		淡褐	rd2			砂は、細～中砂主体で、粘土分を多く含む。粘土分の含有は、深度方向に“バラツキ”見られる。GL-7.00m以深、マサ土状の土砂となる。	11/26 2.81	6	2.45	2	2	2	6	300			
3				粘土混り砂		淡褐	rd2					3	3.15	1	50	1	3	300			
4				粘土混り砂		淡褐	rd2					7	4.15	2	2	3	7	300			
5				粘土混り砂		淡褐	rd2					5	5.15	2	1	2	5	300			
6				粘土混り砂		淡褐	rd2					6	6.15	2	2	2	6	300			
7				粘土混り砂		淡褐	rd2					8	7.15	2	2	4	8	300			
8	225.04	7.90		花崗岩		灰褐	密な非常に密な			花崗岩の強風化帯。採取コアは、GL-8.50mまでハンマー打撃でマサ土状の土砂となる。以深、礫～短柱状コアとして採取される。GL-8.80m付近から少量の漏水が見られる。		8	8.15	3	10	25	38	300			11/26
9	223.94	9.00		花崗岩		灰褐 / 青灰	rd5			花崗岩の風化帯。風化の進行度合いによる硬軟が見られ、部分的に土砂状を呈している。GL-11.60m以深、青灰色を呈す比較的硬質な棒状コアで採取される。		9	9.15	5	45	50	120	120			
10				花崗岩		灰褐 / 青灰	rd5					10	10.15	13	21	16	50	210			
11				花崗岩		灰褐 / 青灰	rd5					11	11.00	貫入不能			0				
12	220.94	12.00		花崗岩		灰褐 / 青灰	rd5					12	12.00	貫入不能			0				